

市教委ニュース

第251号（和令7年9月5日発行）

あつまれ本好きの森プロジェクト 全3回の活動を行いました

倉治図書館 司書体験

7月29日（火）8月5日（火）、倉治図書館で司書体験をしました。館内の見学後、書架整理、返却本のデータ処理等の作業を実際に行いました。自分の本へ、フィルムカバーをかける体験もしました。子どもたちは失敗しないように、慎重にかつ丁寧に作業をしていました。



【ふりかえりより】

十進分類法を覚えてみたいと思いました。将来司書になりたいと思っていたので、とても楽しくて参考になりました。本のフィルムを貼る時、背表紙に少し気泡が入ってしまったので、悔しかったです。けど、図書館の本は全部綺麗に貼られているので、すごいなと思いました。返却や新刊のバーコードを読み取るのが楽しかったです。

大阪大学附属図書館 見学ツアー

8月20日（水）、大阪大学豊中キャンパス附属図書館の見学をしました。初めて見る大きな大学図書館に子どもたちはびっくり！顔認証で入れるシステムにもびっくり！貴重図書室では、古書『河内名所図会』に描かれる星田妙見の図を見せていただきました。



【ふりかえりより】

私が知っている中で最も大きい図書館でした。知らない世界のようなのでとても興味深かったです。科学の技術を図書館のあらゆるところに取り入れていて、とても衝撃でした。やはり科学はすごいと感じました。色々な事をこの体験で学べて、とても良い体験でした！

ビブリオバトル ワークショップ

8月26日（火）、大阪工業大学知的財産学部から水野五郎教授と、ビブリオバトルサークルの学生さんをお招きして、ビブリオバトル・ワークショップをしました。自分の推しの本を3分で熱く語り、グループ内でチャンプ本を決めました。



【ふりかえりより】

みんなの推しのことについて知れたり、自分の推しのことについて語れたりしたことが嬉しかった。推しのことについて語るってとても楽しいんだと知ることができた。みんなも私を見てうなずきながら聞いてくれたからとても話しやすかった。人の話をしっかり聞くことってとても大切なことなんだと改めて知った。本の紹介で知っている本を紹介していた子がいて帰る時話しかけたら会話がはずんだ。こうして新しく友達もできたのでこれは特に良い企画だなと思った。